

# ちょっと待って! 詐欺の可能性があります



フィッシング詐欺やキャッシュカード詐欺、還付金詐欺など、特殊詐欺は年々多様化しています。

警察や役所などから、不安を煽る電話やメールが来ていませんか？

すぐに行く動に移すのではなく、まず詐欺を疑いましょう。

## キャッシュカード詐欺



## フィッシング詐欺



## その他の手口



## ✓ 特殊詐欺チェックリスト

- 暗証番号を教えてください  お金が戻ってきます
- カードの交換が必要です  カード・口座が悪用されています
- 警察がご自宅に伺います
- このままだと逮捕される可能性があります
- このやり取りを口外すると罪に問われます
- 期日までに対応を行わないと取引が制限されます
- 指示に従ってATMの操作をしてください



1つでも当てはまつたら詐欺です！

すぐに電話を切って家族や身近な人に相談しましょう。

## ⚠ 詐欺にだまされないためには

- 警察・公的機関を名乗る者から突然電話が来ても、一度電話を切り、申し出内容が正しいか確認するため電話をかけ直しましょう。その際、電話番号は自分で調べ直しましょう。
- 少しでも様子がおかしいと感じたら、家族や友人など身近な人に相談しましょう。事前に家族間で話し合っておくのも効果的です。
- 詐欺の手段は電話が8割近くを占めています。常に留守番電話機能を設定しておき、通話の録音や防犯機能が付いた迷惑電話防止機器を使いましょう。
- 警察・検察は個人のスマートフォンに突然ビデオ電話をすることはなく、国際電話で連絡することもありません。不審な点がないか、落ち着いて確認しましょう。

// JA銀行は被害拡大防止に向けて、店舗での「声掛けの徹底」に取り組んでいます。//

ATM付近で携帯電話を利用している方や窓口で多額の現金を引き出そうとしている方には、現金のご利用目的などを伺うことがあります。

何卒ご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。